**令和２年度被災建築物応急危険度判定現場研修会のご案内**

(公社)大分県建築士会　防災委員会

過去５年間で震度６弱以上の地震が９地区で発生しており、その内、平成28年熊本地震においては、余震による二次災害を防止するため多くの判定士による応急危険度判定が行われ、大分県からも南阿蘇村での応急危険度判定に延べ166人を派遣しました。このような大きな地震災害が本県でも発生した場合に備えて判定技術向上を図るため、今回、被災建築物応急危険度判定士を対象に、実際の建築物を使用した応急危険度判定の現場研修会を下記により実施します。

実地に即した現場研修は、有事の際の適切な対応のために欠かすことのできないものであり、多くの方に参加していただきたいと考えています。

つきましては、参加ご希望の方は、下記申込書に記入のうえ公益社団法人大分県建築士会までFAX又はメールによりお申込み下さい。

なお、参加が決定した方には、後日、公益社団法人大分県建築士会より詳細な案内を送付いたします。

（メールによる連絡となりますので申込書にメールアドレスを必ず記載してください。）

※当日は、密集を避けるため数班に分けて研修を開催予定です。このため各班の研修開始終了時間が異なります。

※新型コロナウイルス感染症の発生状況等によって、イベント内容が変更になる場合がございます。

※マスクの着用、手先の消毒など皆様のご協力をお願いいたします。

記

１．研修内容：鉄筋コンクリート造建築物の応急危険度判定の実地研修

（建築ＣＰＤ３単位予定）

２．開催日時：令和２年11月22日（日）午後１時00 分から午後5時00 分頃まで

３．集合場所：日田市複合文化施設ＡＯＳＥ（日田市上城内町2-395）Tel：0973-22-6868

判定研修場所　城内住宅旧集会所

４．講師：後藤憲二(防災委員会)他

５．申込期限：令和2 年11月18日（水）

６．募集人員：39 名（定員になり次第締め切ります。）

７．申込先：公益社団法人大分県建築士会(TEL 097-532-6607 FAX 097-532-6635

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 Eメール info@oita-shikai.or.jp）

〒870-0045　大分市城崎町1丁目3番31号　富士火災大分ビル３Ｆ

８．参加費：無　料

**被災建築物応急危険度判定現場研修会申込書**



　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　共催：大分県建築住宅課

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大分県建築物総合防災推進協議会